



プロジェクト名称

『FACE TO FENCE』プロジェクト～見沼区役所周辺リニューアル～

プロジェクト活動概要

『FACE TO FENCE』プロジェクトは、(株)東京ガス主宰第 19 回建築環境デザインコンペティションにおいて最優秀賞を受賞した提案「FACE TO FENCE」の実現化に向けて発足しました。地域の中に存在する境界(FENCE)に目を向け、境界が仕切る異なる領域（街と小学校、街と公園など）の調和と融合を図り、地域の交流に結び付けることを目的としたプロジェクトです。

・これまでの活動

2006 年：『FACE TO FENCE』実現化計画が始動。生協協フェンス。

2007 年：クラブハウス棟のフェンス。

2008 年：お絵かきフェンスプロジェクトが始動。野球場裏フェンス。

2009 年：大宮キャンパスで大学と地域住民の交流。野球場裏フェンス。

2010 年：大宮キャンパス、大宮駅東口商店街で大学と地元商店街の交流。

2011 年：春岡小学校で大学と小学校の交流。春岡小学校フェンス。

2012 年：春野小学校で大学と小学校の交流。春野小学校フェンス。

2013 年：見沼小学校で大学と小学校の交流。見沼小学校フェンス。東大宮サマーフェスティバル、東大宮アートフェスティバルへの参加

・新たな取り組み～「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」※とのコラボレーション～

2014 年度は、見沼区が掲げる「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」とのコラボレーションによって、『FACE TO FENCE』と見沼区役所・蓮沼小学校・見沼区住民の方々と協働して活動しています。私たちは 2013 年度に行ったワークショップでの活動を基に、「①安心・安全②一体感③まちの魅力」を伝えて、**交流を生む**という 3 つの軸を掲げて「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」に対して提案し、実践しました。

※「見沼区役所周辺リニューアルプロジェクト」とは

《見沼区には、核となる場所やランドマークが存在しないことから、これまで以上に区民参画・交流のための拠点となるため、遊歩道の整備や区役所周辺のリニューアルを起爆剤にし、10年、20年後の魅力づくりのための見沼区役所が掲げる事業計画である。》

《》内「見沼区平成25年度区運営方針」より抜粋

HP: http://www.city.saitama.jp/006/007/011/001/001/p022815_d/fil/16h25minuma.pdf



活動状況報告&活動写真など 活動期間：2014年10月1日～12月31日

『FACE TO FENCE』プロジェクト～見沼区役所周辺リニューアル～の広報活動として、12月2日に「コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナ」にてワークショップを行いました。子供たちに“四季”をテーマにメッシュに絵を描いてもらいました。描いてもらった絵は、見沼区役所前のイス型フェンスに季節ごとに飾られます。現在、「冬」をテーマにしたお絵かきを設置済みです。設置期間は2月中旬までの予定です。12月15、16日には越谷市で開催したまちづくり交流展に参加し、パネルディスカッションを行いました。

また、来年度の活動に向け、見沼区役所との打ち合わせや、お絵かきがフェンスに設置してある小学校へ、現状のお絵かきの老朽化などについての調査・報告を行いました。

現在もフェンスに設置済みのお絵かきについては、定期的に点検・修繕作業を行い、維持管理に努めています。

【主な活動内容】

10月

29日 コープみらいフェスタに向けたメッシュ作成作業(写真1)



写真1. メッシュ作成作業



写真2. コープみらいフェスタ

11月

2日 コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナに参加(写真2,3)



写真3. コープみらいフェスタ



写真4. イス型フェンス

15.16日 まちづくり交流展

12月

12日 蓮沼小学校へアンケート
春岡小学校現状調査
イス型フェンスお絵かき更新(写真4)

今後の活動計画、目標、意気込みなど

これまでフェンスに設置した「お絵描きメッシュ」の点検・修繕作業を行います。大学と地域間、小学校と地域間などに設置してきた『FACE TO FENCE』を持続させるため、定期的に点検・修繕作業を継続して行っています。また、破損が激しくなってきた、小学校に対する対応も今後の活動の課題とし、話し合いを進めております。

私たち『FACE TO FENCE』を通じて地域の小学校とコラボレーションを進めることによって、境界(心のなかの距離感)のない街をつくっていきます。